

第3回 府中市男女共同参画推進協議会 議事録

日時	令和4年12月9日(金)午前10時から11時30分まで
会場	府中市男女共同参画センター 第2会議室
出席者	(委員) 内海会長、藤山副会長、漆原委員、七字委員 内藤委員、堀井委員、向井委員、横森委員 (事務局) 阿部女性活躍推進担当副参事、大神田男女共同参画推進係長 池田主任
欠席者	北島委員、西條委員、松本委員
傍聴者	なし
議事	1 審議事項 (1) 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告に係る第三者評価について (2) 府中市男女共同参画の推進についての答申書(案)について (3) 令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座について 2 その他
資料	1 府中市男女共同参画計画推進状況評価重点項目各委員評価(修正版) 2 府中市男女共同参画の推進についての答申書(案)(抜粋) 3 令和4年度第2回府中市男女共同参画推進協議会議事録(案) 4 令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座募集要領

開会

【会長】

第3回府中市男女共同参画推進協議会を開会いたします。

まず、事務局から本日の委員の出席状況の報告、傍聴者の有無、配付資料、本日の流れについてご説明をお願いします。

【事務局】

本日の出席状況でございますが、北島委員、西條委員、松本委員から欠席のご連絡をいただいております。現在、定数11名中8名の委員の皆様に出席をいただいておりますので、本協議会は有効に成立していることを併せてご報告します。また、本日の傍聴ですが、申込みはございません。

続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。

(資料確認)

本日は、審議事項が3点あります。1点目が、「第三者評価」になります。前回の第三者評価の内容をもとに修正版を作成しましたので、再度内容の検討を行っていただきます。2点目が、年度末に市長へ報告します「府中市男女共同参画の推進についての答申書(案)」の検討になります。3点目が、令和5年度府中市男女共同参画市民企画講座募集要領についてご意見ををお願いします。

それでは、内海会長よろしくお願いいいたします。

【会長】

それでは次第の1 審議事項(1)府中市男女共同参画計画推進状況評価報告に係る第三者評価について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料1をご覧ください。
(資料1の説明)

【会長】

前回からの修正案について、1ページ目の「全ての審議会等における男女それぞれの構成比率を40%以上に促進」について、何かご意見はありますか。こちらは前回の協議会でヒアリングも実施しましたね。

【委員】

「判定理由及び改善策の提言など(案)」の欄で、「ほぼ横ばいのため、現状維持」でCの評価としましたではなく、前年度はD評価で、評価で1つ上がったと書いた方が良いのではないのでしょうか。

【会長】

これでは、CからCに評価が変わっていないように見えますね。
皆さんはいかがでしょう。

【委員】

「構成比率が前年度より向上し、昨年度の協議会でのヒアリング内容や提言を踏まえ、専門アドバイザーも交え達成できない原因の分析・検討をされていることから、評価を1つ上げました。」というふうにはいかがでしょう。

【会長】

最初の「ほぼ横ばいのため、現状維持の評価としました」は削除して、専門アドバイザーを入れたということは大きいですよ。

【委員】

そう思います。その点は強調した方が良いのではないかと思います。

【会長】

では事務局の方で、そのように修正をお願いします。

続いて2ページ目の「事業所に対する女性活躍促進の積極的な働きかけ」についてはいかがでしょう。これはD評価で低い評価ですが、提言の部分についてはいかがでしょう。

【委員】

最初の「メンタルヘルスに関するオンラインセミナーも大変重要な取組ではあるが」の語尾を、ですます調を揃える形で「ですが」にはいかがでしょう。

【会長】

では事務局の方で表現を揃えてください。他にはありますか。

(意見なし)

それでは、3ページ目の「女性職員の参画意識の向上」について、これも評価がDで低い項目ですね。判定理由はいかがでしょうか。

【委員】

表現が繰り返されている印象があるので、2行目の「令和7年度の目標達成に向けて」は削除して、「令和7年度の目標値だけではなく、各年度ごとの」とし、この後の「目標および」は削除し、「目標の達成状況の記載をするなど現状が分かるようにしてください」としてはいかがでしょうか。

【会長】

すっきりした文章になったと思います。ほかにはご意見ありますか。

1点、よろしいですか。「昇任方法を変更することで女性職員の昇任が進むことを期待しつつ」とありますが、何に対しての期待かがわかりづらいので、「昇任方法を変更することで女性職員の昇任が進むように、より内面的なフォロー体制、相談体制の整備を検討してください」としてはいかがでしょうか。

(意見なし)

それではこちらでも修正をお願いします。

次に4ページ目の「男女共同参画センター「フューラル」の運営」についてはいかがでしょうか。

【委員】

「男性利用者の割合が増えた原因の明記」とありますが、男性利用者が増えたことは良いことなので、「原因」ではなく「理由」としてはいかがでしょうか。

【会長】

ほかにはご意見ありますか。

(意見なし)

それではこちらでも修正をお願いします。

次に5ページ目の「仕事と生活を両立する働き方の促進」についてはいかがでしょうか。

(意見なし)

ご意見が無いようなので、次に6ページ目の「庁内における男性職員の家事・育児への参画に関する啓発」についてはいかがでしょうか。

【委員】

最後の文章の「育児休業取得数(率)の目標と実績数などの具体的な記載をしてください」の「してください」が、表現がきつく感じるので「お願いします」にしてはいかがでしょうか。

【会長】

表現を柔らかく修正ですね。ほかにはご意見ありますか。

(意見なし)

それではこちらも修正をお願いします。

次に7ページ目の「児童虐待防止への対応」についてはいかがでしょうか。

【委員】

最後の文章の「非常に大切な分野なため」とありますが、ここは一度文章を切った方が良いかと思います。「分野です」としてはいかがでしょうか。

【委員】

上から2行目の「安心できる場所づくり」ではなく、「居場所づくり」のほうが良いかもしれません。

【会長】

それと、「その周知」ですね。「その」を入れましょう。だいたひきめ細かく表現できたのではないのでしょうか。

ほかにはご意見ありますか。

(意見なし)

では最後のページですね。「性的マイノリティに関する理解の促進」についてはいかがでしょうか。少し文章が少ない印象ですね。

【委員】

これは、担当課が変わったということは記載できないのでしょうか。「担当課が変わったことによって業務の遅延や後退が無いように、しっかりと引継ぎをお願いします」と書きたいと思ったのですが、この評価はあくまで昨年度の取組に対しての評価なのでしょうか。その場合は前任課への評価になりますよね。

【事務局】

担当課ではなく「府中市」への評価になりますので、担当課の変更により業務の遅滞が発生することを協議会としては懸念している、ということであれば書いていただいても結構かと思います。

【会長】

では、書きましょうか。担当課が変わることで業務の遅滞が起きないように、引継ぎを行うこととということを書きましょう。

【委員】

資料3の18ページの下の部分ですね。そこを反映したら良いのではないかと思います。

【委員】

今日は議事録の確認が審議事項にないのですが、確認したい点があります。

【会長】

では、評価の審議が早く終わりましたので、このまま前回の議事録の確認に入りたい

と思います。資料3をご覧ください、気になることがあればご意見ください。

【委員】

6ページの下ところで、口語をそのまま文章にしているところがあるので内容がわかりづらくなっています。伝えたかった主旨をのちほどお伝えしてもいいですか。

【会長】

そうですね。その上の私が発言した内容も「女性に専門性がないと思込みがある」と書いてありますが、「女性に専門性がないという」という表現にしてほしいと思いました。

【委員】

自分が発言した内容以外で気になったところがあります。14ページの会長のご発言で「テレワークが使えない期間がある」という部分は、期限の「期間」ではないのでしょうか。

【委員】

一時的にテレワークが使用できていた時期もあったけれど、現在は使用できないということで、「期間」の表記は間違っていないと思います。

【会長】

市では、テレワークはコロナ禍における非常事態の対応ということだと思いますが、世の中の流れとしてはそうではないのかなと感じます。

【委員】

18ページの下から3つ目の委員の発言で、「引き取られて」ではなく「引き継がれて」だと思います。もう一つ上の委員の発言で、3行目と4行目に「私は」が重複しているので、4行目の「私は」は取っていいと思います。

全体的に口語がそのまま文章になっているので、議事録においては要点を絞って記載するので良いと思います。

【会長】

議事録については、2～3日の確認期間を設けてほしいのですがよろしいでしょうか。

【事務局】

分かりました。

【会長】

それでは次第の1 審議事項(2)府中市男女共同参画の推進についての答申書(案)について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料2をご覧ください。
(資料2の説明)

【会長】

一つ気になった点がありました。下から3～4行目で「評価できます」という文がありますが、協議会の審議の中でこのような内容があったか疑問に思いました。

【委員】

ここは昨年度の評価と同じ文章ですよね。今年度はこの部分については話し合っていないように思います。例えば「コロナ禍で対面によるセミナー等が思うように行えない中、オンラインを活用したり、認知度を上げることができたことは評価できます」というような内容であれば良かったのかもしれませんが、この文章では令和2年度の評価と同じなので、内容がそぐわないと思いました。

また、今年の4月に出した内容は「答申」ではなく「報告書」が正しいと思います。

【委員】

私も、「評価できます」のくだりを読んだときに違和感がありました。

【委員】

第三者評価の各項目のコメントを総合していただいて、諮問事項に関するところを文章にしていいただいたら良いと思います。

【会長】

2年に一度の答申と中間報告の方法を再度確認していただいて、1ページ目はもう一度、事務局で案を検討してください。

では、2ページ目の「1 府中市男女共同参画計画の推進について評価・検証を行うことについて」に入ります。こちらについては、ご意見ありますか。

【委員】

上から2行目の「令和2年度から令和6年度」のところについて、令和3年度の評価の際に西暦を入れるよう提案し、そのように修正いただいたと思うのですが、今回は西暦が抜けていました。分かりづらいので、西暦を入れてはどうでしょうか。

【会長】

いかがでしょうか。入れていただけますか。

【事務局】

西暦を入れるよう、対応します。

【委員】

下から2行目に「男女共同参画のまちづくりを実現するために、施策の推進がされることを期待します」とありますが、このままのペースでは目標達成が難しいと思います。危機感を持ってもらうためにも表現を工夫できないでしょうか。

【委員】

「やっている」という体だけでなく、実際に進めていただかないといけないと思いま

す。市として一歩進めてほしいという思いがあるので、「早急に進めてください」という表現のほうが合っているように思います。

【会長】

もう少し危機感を持ってということですね。第6次の計画の終わりももうすぐですからね。

【委員】

「推進する」ではなく「実現する」というような表現が良いのではないのでしょうか。

【会長】

では、この部分については危機感を持って進めるというような文言に変更していただき、市がまちづくりを実現するのだという意味が伝わるような内容にしてください。

続いて、「2 府中市男女共同参画センターの事業計画及び運営に関することについて」に入ります。こちらについては、ご意見ありますか。

【委員】

周知ということに関してSNSなどを活用してほしいと思うので、「他自治体の状況も把握して、SNSも積極的に活用し周知活動に取組んでください」というような内容にしてはいかがでしょうか。

【委員】

ちなみに市でSNSを使った場合、広報におけるルールや制限はありますか。

【事務局】

周知という面では、市が発信するツイッターやインスタグラムなどは導入されていますが、各課で個別に発信する段階にはなっておりません。

現在、子育て世代包括支援センター「みらい」においては、LINEを活用して周知に加え、直接申し込める機能を試験的に導入していますが、申込みとなると個人情報の管理などのハードルがあります。

【委員】

本当はセンター個別でアカウントを持てればいいのですが。

【事務局】

そうですね。事務局としてもセンター個別のアカウントを持ちたいという希望は出しているのですが、導入には至っておりません。

【委員】

「(1)男女共同参画センターにおける啓発事業等について」の「ア 男女共同参画センターの施設及び事業の周知活動について」の上から6行目、「令和3年度は令和2年度と比較して増加し、令和4年度はさらに増加傾向にあります。これまでの周知方法だけでなく、より多くの方に知っていただき、利用していただく施設を目指ください。また、他自治体の男女共同参画センターの状況を把握し」の文章を、「年々増加傾向に

ありますが、より多くの方に知っていただくためにも、他自治体の男女共同参画センターの状況を把握し」と変更してはいかがでしょうか。

【会長】

SNSを使うとなると対象の方も変わることもありますが、デジタルデバインドにも配慮しつつ、今まで情報が届いていなかった方に情報が届くことが大事であると思います。

ここでもSNSを活用するというを具体的に表現しながら、委員のご意見を反映してもらえたらと思います。

【委員】

第53回市政世論調査報告書の資料を後ほど頂きたいです。

【事務局】

分かりました。

【委員】

世論調査は毎年やっているものですか。

【事務局】

世論調査自体は毎年実施しているのですが、男女共同参画に関する設問を毎年設定できるということではございません。

【委員】

「ア 男女共同参画センターの施設及び事業の周知活動について」の上から2行目に「(以下、「世論調査」と言います。)」と記載がありますが、4ページの1行目に出てくる世論調査と実施回が違うので、「(以下、「世論調査」と言います。)」は削除でいいと思います。

【会長】

市政世論調査では、男女共同参画計画や女性問題相談の認知率の設問は毎年聞いていないのでしょうか。

【事務局】

男女共同参画に関する設問は特設の設問という分類に入り、その分類の設問は毎年同じことを質問しないというルールになっております。そのような事情から質問内容を工夫して、必要な情報を収集できるよう努めています。

男女共同参画計画を策定する際は独自に市民意識調査を行いますが、それは5年に一度というような頻度になってしまうため、その間に調査を行いたい場合は、このような市政世論調査を活用しています。

【会長】

過去の計画策定の際に市民意識調査が行われましたが、内容が多くとても大掛かりなものでした。もう少し内容を軽くして、例えば5年に一度という頻度で実施するのでも

良いと思いました。

市政世論調査では同じ質問はしないということのようですが、同じ質問を継続することで、傾向が掴めるのかなとも思います。

【委員】

4 ページ目の 1 行目に市政世論調査の記載がありますが、内容は大事と思いますが、協議会では市政世論調査に関してはあまり話していなかったと思います。

【事務局】

数値で見えるかたちのほうが傾向を捉えやすいと思い、市政世論調査結果を踏まえ事務局案を作成しておりますが、あくまで事務局案なので、この場で皆さんからご意見いただいた内容に変更させていただきます。

【委員】

協議会が評価する重点事項にも関わる内容なので、この内容を取り上げるのは問題ないと感じますが、あとは書き方だと思います。

【委員】

4 ページ目の 8 行目の「重点的な」は、取っていいかもしれませんね。

【委員】

男女共同参画センターが、たくさんのテーマの中で働き方改革や男性の家事育児参画を重点テーマとして進めるのは良いと思います。

【会長】

ほかにご意見ありますか。

【委員】

3 ページの下から 2 行目、「子育て世代や働く世代」に限定せず、「様々な事情を抱えた方」に変更してはいかがでしょうか。

【会長】

ほかにご意見ありますか。

【委員】

4 ページの上から 1 行目の「また」は削除して良いと思います。

【会長】

それでは次第の 1 審議事項(3)令和 5 年度府中市男女共同参画市民企画講座についてに入ります。

今回は市民企画講座の募集要領を提示いただきましたので、対象事業についてもご意見いただけたらと思います。

まず、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

資料4をご覧ください。
(資料4の説明)

【会長】

2ページの「2 対象事業」にもあるように、男女共同参画に関することというのが前提ではあるのですが、細かいテーマとしては「地域活動における男女共同参画の推進」_、「職場での女性の活躍推進」_、「職場と家庭における環境づくり」_、「地域での子育て支援」_、「セクシュアルハラスメント等防止の推進」と挙げられています。これ以外でも皆さんのご意見がありましたらお願いします。

【委員】

質問なのですが、この項目以外のテーマは受け付けないということでしょうか。

【事務局】

重点テーマがあることをお伝えしつつ、その上で団体が実施したい内容がある場合は、男女共同参画に関する内容で実施していただくよう、事業の主旨を事務局から団体へ説明しています。

【委員】

大体のものは男女共同参画に該当してしまうと思うのですが、重点テーマの記載の上の「 」部分の「特に」は取った方が良いのではと思います。「特に」を取って、重点テーマの内容を実施してほしいという気持ちは示したいと思いました。

【委員】

あくまで重点テーマということなので、あまり絞らないことも必要かもしれません。例えば、セクシュアルマイノリティ関係の内容などもありますよね。

【委員】

そうですね。そういう内容を重点テーマの「地域における男女共同参画の推進」と絡めても良いかもしれないですね。

【委員】

ほかにも人権関係のテーマもあるかもしれないですね。それも実施の対象には含まれるのですよね。

【委員】

文中の「特に」は取って、あまりくくりすぎずに、重点テーマは市が団体に特に実施していただきたいテーマということで良いのではないのでしょうか。

【会長】

重点テーマが5つ挙がっていますが、ほかに入れてほしい項目などはありますか。

【委員】

「職場での女性の活躍推進」と「職場と家庭における環境づくり」の違いは何でしょうか。

【委員】

「職場と家庭における環境づくり」はワーク・ライフ・バランスのことを指しているのかもしれませんが。

【会長】

「職場での女性の活躍推進」は、女性の管理職への登用や昇給制度の整備というような内容だと思います。

大体の内容は網羅されていそうですね。

LGBTQのテーマは、「地域における男女共同参画の推進」に入るのでしょうか。

【委員】

LGBTQが「地域における男女共同参画の推進」に入るとは言い切れませんが、関係して実施することはできるのではないのでしょうか。

【委員】

虐待とかの問題も重点テーマの「地域での子育て」に入るのでしょうか。

【委員】

そうですね。

【委員】

重点テーマの「地域活動における男女共同参画の推進」は、高齢の男性の地域活動への参加などが思い浮かびますね。

【委員】

応募されたものを例年拝見していますが、男女共同参画に沿っていると切りきれない内容のものもありますね。

男女共同参画センターが募集する企画であるので、何でも良いというわけではないと思います。市としては、市民が企画立案したものをあまり落とすたくないという気持ちもわかりますが、ある程度、中身を厳選することも必要かと感じています。

【委員】

例年、協議会で採点していますが、全て採択されるのでしたっけ。

【事務局】

いいえ、過去には採択されなかった企画もありました。

【委員】

そうですね。採点をする中で内容を確認しながら、また事務局からも団体へ事業の主旨をしっかりと説明していただいて、内容を男女共同参画に近づけていくというのもあるかと思います。

【委員】

例えば、男性同士の繋がりを目的とした講座であれば、その目的をチラシなどにも書いてほしいですね。

【委員】

9ページの「講座事業実施計画書」の見本で、「目標」「課題」を書く場所に、13ページの計画の体系図から項目を選択するという説明を加えた方がわかりやすいと思います。

【委員】

13ページの表題が2つ記載されているので、1つで良いかと思います。

【委員】

12月21日号の広報で周知して、提出期限が1月13日は期間が短いように思います。提出書類の枚数も多く、テーマの決定や講師選定など時間がかかる作業もあるので、もう少しのばせないでしょうか。

協議会の採点に向けてのスケジュールでこのような日程になっていると思いますが、申請する側にも寄り添ってスケジュールを設定していただきたいと思いました。

【委員】

いろいろな事情があってこのスケジュールとは思いますが、審査の日程を可能な限り後ろにずらしてスケジュールを設定できたらと思います。

【事務局】

市民企画講座の担当者とも調整してみます。

【会長】

内容については、修正は多くありませんでしたね。それでは、広報は12月21日に出されるということなので、そこからスケジュールの調整をお願いします。

いろいろご意見いただきましてありがとうございました。

(事務局より、第54回市政世論調査の男女共同参画社会に関するページのみ配付)

【事務局】

お配りした資料は、令和4年度に実施しました第54回市政世論調査の男女共同参画社会についてのページになります。同じ設問を毎年設定することはできないので、男女共同参画計画の認知率について今回は設問としていません。今回は、家庭でのあり方についての設問を設定しています。

希望する設問全てを載せることは全体の設問数の事情から難しいのですが、今回は男女共同参画社会に関する設問を2問設定しました。

【会長】

家庭における男女のあり方の回答を見ると、「仕事、家事(育児・介護)の分担は、話し合いや、できる方がする等、柔軟に対応する」が多いですね。

【委員】

一方で、女性が長く働くうえで、支障をきたしていると思われるものについては、「家事・育児との両立が難しい」が多いですね。

【委員】

もしかすると、男性は家事・育児ができていると思っているが、女性はそう感じていないという意識の差なのかもしれませんね。理想と現実の差なのかもしれません。

【会長】

ありがとうございました。

では、次第の「2 その他」を事務局より説明をお願いします。

【事務局】

次回の第4回男女共同参画推進協議会の日程調整をお願いします。

(調整の結果、令和5年2月24日(金)午前10時に決定)

【会長】

いろいろとご意見いただきましてありがとうございました。

それでは、以上で、本日の会議を閉会とします。ご出席ありがとうございました。

以上